



令和8年2月17日
国土交通省中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

「第7回 新丸山ダム水源地域協議会」を開催します

「新丸山ダム水源地域協議会」は丸山ダム周辺における自然、文化、伝統等の地域資源とともに、新丸山ダム建設に伴う基盤整備等を活用して、新丸山ダム周辺地域（瑞浪市、恵那市、八百津町、御嵩町）の地域振興の推進を目的に開催しています。

今回開催する協議会においては、魅力・満足度向上に向け、今年度関係機関が連携して取り組んだ内容について報告するとともに、次年度以降取り組む内容について意見をいただく予定です。

＜開催概要＞

日 時： 令和8年2月27日（金） 14時00分～14時45分

場 所： 御嵩町役場北庁舎 大会議室

＜配布資料＞

資料1：第7回 新丸山ダム水源地域協議会 議事次第(案)

資料2：第7回 新丸山ダム水源地域協議会 概要資料

資料3：新丸山ダム周辺地域振興ビジョン パンフレット

＜その他＞

- 取材には、事前登録が必要となります。取材をご希望の方は、別紙「取材登録書」を、ご記入のうえ、メールにて送付をお願いします。
- 撮影等にあたっては、協議会の円滑な進行にご協力ください。
- 過去の新丸山ダム水源地域協議会の検討資料等は、以下のホームページに掲載しております。

https://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/415_suigentiki/main.html

＜配布先＞

美濃加茂市政記者クラブ、可児記者クラブ

【問い合わせ先】

新丸山ダム工事事務所 副所長 かげやま あつし
蔭山 敦士

調査課長 かみや あきのり
神谷 昭範

TEL (0574) 43-2780 (開庁時間： 8時30分～17時15分)

第 7 回 新丸山ダム水源地域協議会

開催日時：令和 8 年 2 月 27 日（金）14：00～15：45

開催場所：御嵩町役場北庁舎 大会議室

議 事 次 第（案）

1. 開会

2. 開会挨拶

3. 出席者のご紹介

4. 新丸山ダム水源地域協議会規約改正について

5. 議事

（1）令和 7 年度の検討・実施内容の報告

（2）魅力をつなぐプロジェクトアクションプランの更新について

（3）令和 8 年度の予定について

6. 記念撮影

7. 閉会

新丸山ダム水源地域協議会 概要資料

○設立目的

丸山ダム周辺における自然、文化、伝統等の地域資源とともに、新丸山ダム建設に伴う基盤整備等を活用して、新丸山ダム水源地域（瑞浪市、恵那市、八百津町、御嵩町）の振興に資する効果的な施策を検討するために設置するものである。

○協議会委員名簿

所 属	氏 名
瑞浪市長	ミズノ コウジ 水野 光二
恵那市長	コサカ タカネ 小坂 喬峰
八百津町長	カネコ マサノリ 金子 政則
御嵩町長	ワタナベ ユキノブ 渡辺 幸伸
関西電力(株)東海支社 東海支社長	クドウ シンイチ 工藤 信一
国土交通省中部地方整備局 木曽川水系ダム統合管理事務所長	イマズ タカシ 今津 崇
国土交通省中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所長	アサイ シンイチ 浅井 慎一

○経緯

年 月 日	内 容
平成29年 8月25日	第1回 新丸山ダム水源地域協議会
平成30年 11月21日	第2回 新丸山ダム水源地域協議会
令和 4年 9月20日	第3回 新丸山ダム水源地域協議会
令和 5年 3月 7日	第4回 新丸山ダム水源地域協議会
令和 6年 2月29日	第5回 新丸山ダム水源地域協議会
令和 7年 2月17日	第6回 新丸山ダム水源地域協議会
令和 7年 6月24日	第1回 ワーキンググループ
令和 7年 9月 1日	第2回 ワーキンググループ
令和 7年 12月25日	第3回 ワーキンググループ
令和 8年 2月27日	第7回 新丸山ダム水源地域協議会

魅力をつなぐプロジェクト

2市2町と新丸山ダム関係機関が連携して取り組みを加速化させる具体的な地域振興策を
「魅力をつなぐプロジェクト」として取りまとめます。

ココダケグルメ プロジェクト (グルメプロジェクト)

方針

特色のある地域の食文化や特産品を掘り起こし、広め、どこか懐かしくおばあちゃんの味を思い出すような、地域内外の人が楽しめるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①地域の特産品の掘起こし
- ②食べ比べセットの開発
- ③食のイベントの開催

筋肉・脂肪燃焼 体に優しいプロジェクト (自然アクティビティプロジェクト)

方針

地域固有の自然が満喫でき、地形や施設を活かしたアクティビティやキャンプの企画・開発により、心身ともにリフレッシュできるような楽しく運動不足を解消できるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①自然の満喫計画
- ②アクティビティイベントの企画
- ③地域特有のキャンプの企画
- ④アクティビティの計画

今昔プロジェクト (歴史文化プロジェクト)

方針

大人の社会見学をテーマに、地域固有の歴史・文化を巡り、地域の今と昔を学ぶことで、一層地域(城跡・歌舞伎・宿場町等)への理解が深まるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①地歌舞伎・伝統芸能の交流イベント実施
- ②中山道宿場町巡り
- ③城・城跡巡り
- ④地域文化の体験
- ⑤経験・学びの体験

ダムマイスターになれるか!?プロジェクト (防災プロジェクト)

方針

新丸山ダム・丸山ダムを始めとする数多くのダムがあるこの地域で、ダムを知り、地域の特徴を知ることで、ダムについて身近に感じてもらい、多くの人に「防災・減災」を知ってもらうプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①災害に強いまちづくりの学ぶ場作り
- ②ダムの見学ツアーの企画

バズ(る) プロジェクト (情報発信プロジェクト①)

方針

ダムや周辺地域の整備事業、地域の魅力について、SNSを始めとする情報発信により拡散し、バズらせるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①SNSの活用や発信
- ②オンライン観光の推進
- ③パンフレット配布とタクシー等での連携

ポイントゲットだぜ～プロジェクト (情報発信プロジェクト②)

方針

地域のポイントやクーポン等を発行し、お得に地域を観光できたり、2市2町を周遊して様々な場所に来訪し、滞在時間が伸びることで、2市2町で経済が回るプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①スタンプラリーの開催
- ②共通クーポンの発行
- ③ゆるキャラのコラボ

新丸山ダム水源地域協議会 メンバー 新丸山ダム水源地域協議会 会員

- 瑞浪市長
- 恵那市長
- 八百津町長
- 御嵩町長
- 関西電力株式会社 東海支社長
- 国土交通省木曽川水系ダム統合管理事務所長
- 国土交通省新丸山ダム工事事務所長

新丸山ダム水源地域協議会 事務局

問合せ先

国土交通省中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
TEL:0574-43-4173

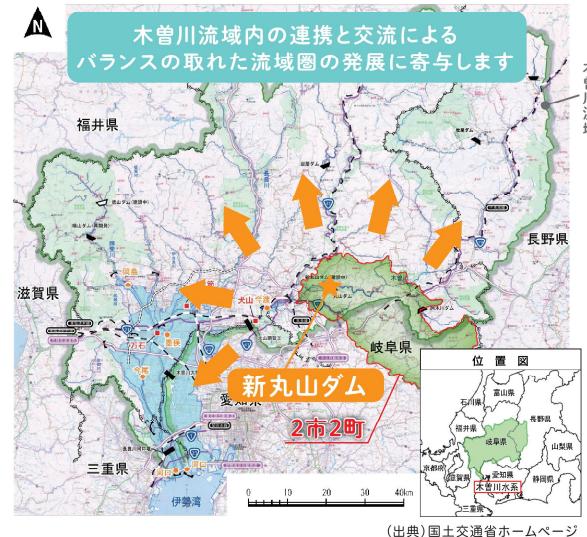


新丸山ダム水源地域協議会
令和5年3月

新丸山ダム周辺地域振興ビジョンが目指すもの

ビジョンの目的・範囲

新丸山ダム周辺地域振興ビジョンは、新丸山ダム周辺地域である瑞浪市、恵那市、八百津町、御嵩町(以下、2市2町という)における自然・文化・伝統等の地域資源と新丸山ダム建設に伴う基盤整備等を活用し、周辺地域の振興に資する効果的な施策を検討する場として、2市2町と関西電力株式会社及び国土交通省木曽川水系ダム統合管理事務所・新丸山ダム工事事務所で構成される「新丸山ダム水源地域協議会」において、ダム周辺地域の魅力を高め、地域の満足度を継続的に高める地域振興について基本的な考え方をとりまとめたものです。



ビジョンの位置付け

新丸山ダム水源地域協議会が主体となり、地域事業者や旅行業等の関係者の意見を取り入れながら、社会の変化や地域の特徴を分析し、中長期的・広域的な視点に立って、様々な主体と幅広い分野において連携を図り、ダム周辺地域の魅力を高め、地域の満足度を継続的に高めます。



新丸山ダム周辺地域の目指す地域振興



- 情報発信力を向上し、サービス、製品の付加価値を高めます。
- 地域の特徴を活かしたターゲティング、ブランディングを行います。
- 新しいニーズに対応したサービス、商品開発を行います。

資源を磨き、発掘し、つなげる
(魅力を高める)

- 豊富な地域資源を活かし、さらに磨きをかけて優れた資源に成長させます。
- 新たな資源を発掘し育てます。
- 多様な資源をつなげて、ネットワーク化します。

地域の目指す地域振興

周辺地域の魅力を高め、満足度を継続的に高める

地域経済の好循環を生み出す (消費の活性化)

- 関係する行政機関や経済団体等が連携し、様々な取り組みに付加価値を与えます。
- 充実したネットワークの形成により、新たな来訪者や移住者を呼び込みます。
- 地域で暮らす人が豊かに暮らし、賑わいのある地域をはぐくむ地域振興により、自らの地域への愛着・誇りを醸成します。

来訪者や関係人口を増やす (人を集めること)

リピーターの創出につなげ持続的に地域経済の好循環を生み出す

■ 地域振興の実現に向けて

- ◇新丸山ダム周辺地域の地域振興の実現に向けて、2市2町と新丸山ダム関係機関が中心となり、他の自治体や地域の事業者等の取り組みを意識し、総合的な効果が発揮されるよう、様々な主体と横断的に連携して地域振興を進めます。
- ◇2市2町の連携により相乗効果が期待される地域振興施策については、具体的な行動計画として「魅力をつなぐプロジェクト」と位置づけ、行政、商工会、地域の住民等が組織や分野の垣根を越えた強固な協働により取り組みを進めます。

「第7回 新丸山ダム水源地域協議会」取材登録書

取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願いいたします。

送信期限：2月20日（金）12時00分まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等 _____

(1) お名前 _____

(2) ご連絡先 _____

(3) 取材人数 _____

3. 送信先（メールアドレス） cbr-shinmaru@mlit.go.jp

※今回、ご記入いただきました個人情報については、「第7回新丸山ダム水源地域協議会」以外には使用致しません。

以上